

おびす

CHIKUZEN
GIKAI DAYORI
年4回発行
5月・8月・11月・2月

●編集発行
筑前町議会広報特別委員会
電話 0946-42-6622
パソコンパー
はこちらから



▶ 3月定例会・臨時会
▶ 予算審査特別委員会

P2～
P4～

▶ 議会報告会・まちかどピク
▶ 町政を問う — 一般質問

P7～
P9～

第80号

2026.5



石丸 時次郎 議長

3月定例会

3月2日から13日の12日間の日程で開催。諮問1件、同意4件、報告2件、議案31件が提案され、審議の結果、原案のとおり可決した。

3億3871万円を減額

補正後の予算総額：**174億6394万円**

一般会計補正予算(主なもの)

(第8号)3億5521万円 減額

(第9号)1650万円 増額

◇学校体育館空調設備設置費
小学校(三並小・三輪小)

2億9839万円

中学校(夜須中)

2億1549万円



◇コスモスプラザ維持管理業務

1650万円



◇工業用地造成事業特別会計繰出金
▲ 9909万円

◇児童手当支給事務
▲ 7400万円

◇介護保険広域連合負担金
▲ 4821万円

人事紹介

- ・教育長(再任) **宮崎 敏宏 氏**
- ・教育委員会委員(新任) **金子 毅 氏**
- ・人権擁護委員(新任) **甲斐 正彦 氏**
- ・固定資産評価審査委員会委員(再任) **井手 江美 氏**
- ・甘木・朝倉広域市町村圏事務組合等公平委員会委員(再任) **泉 高杉 氏**

12/24 (水)

令和7年第5回 臨時会

12月24日の1日間の日程で開催。議案12件が提案され、審議の結果承認、可決した。主な議案等は、以下のとおり。

2億589万円を増額

補正後の予算総額：**173億274万円**

一般会計補正予算(主なもの)

(第5号)

◇物価高対応子育て応援手当支援事業
(児童手当受給対象者に1人2万円)

1億1643万円

1/30 (金)

令和8年第1回 臨時会

1月30日の1日間の日程で開催。承認1件、議案1件が提案され、審議の結果承認、可決した。主な議案等は、以下のとおり。

4億9991万円を増額

補正後の予算総額：**178億266万円**

一般会計補正予算(主なもの)

(第6号)

◇衆議院議員総選挙

2614万円

(第7号)

◇物価高騰対策地域振興券発行事業
(全住民に町内取扱店舗で利用可能な地域振興券1人当たり5000円分)

1億8628万円

条例の一部改正(主なもの)

◇筑前町立大刀洗平和記念館条例の一部改正
(令和9年7月1日施行)
館内撮影禁止(公布の日から施行)

◇筑前町国民健康保険条例の一部改正
(令和8年4月1日施行)
国民健康保険税の税率等改正

【国民健康保険税区分】

- ① 医療分の税率・税額改定
- ② 後期高齢者支援分の税率・税額改定
- ③ 介護保険分の税率・税額改定
- ④ 子ども子育て支援金分の税率・税額新設

※改正後の税率・税額については、町広報5月号をご確認ください。

条例の制定

◇筑前町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定
(令和8年4月1日施行)
内閣府令において制定された「特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準」を受けて、町が、子ども子育て支援法に基づく給付対象施設として事業者の「確認」を行うための基準として制定



寺原 裕明 委員長

～予算審査特別委員会～

令和8年度 一般会計当初予算

総額 169億3811万円

過去最高となる169億円を超え、前年度より10.6%増。前年度は町長選挙を控えており骨格予算であったが、選挙後の第1号補正予算と比較しても4.9%の増となった。

予算の主なもの

保育所等運営委託料
15億5121万円

学童保育所運営委託料
1億2272万円

こども誰でも通園制度運営委託料
1321万円

4月から実施のこども誰でも通園制度の運営委託料

教育情報化推進事業
2億9450万円

小学校のトイレ改修工事
2億5001万円

学校給食費物価高騰対策支援金
1億4174万円

消防施設整備事業
3168万円

防災行政無線更新委託料
6490万円

農業環境整備事業
3億8542万円

多面的機能支払交付金
1億2248万円

道路新設改良工事費
1億6850万円

交通安全対策工事費
3000万円

道路の外側線の補修、カーブミラーの設置他

子育て支援

予算審査特別委員会での、質疑応答の一部を紹介します。

問 学童保育所運営委託料約3000万円の増額となった理由は。

答 各学童保育所に、常勤指導員を2名以上配置する体制見直しを行ったためである。(こども課長)

問 こども誰でも通園制度が2カ所で始められるが、今後、増える見込みがあるのか。

答 4月から美和みどり保育所、子育て支援センター「あいあい」でスタートする。町内の保育園などに協力依頼を行い増やしていきたい。(こども課長)

問 こどもの居場所づくり支援事業補助金の内容は。

答 こども食堂など地域でこどもの居場所づくりを行う団体へ運営費・開設費など年間上限20万円を補助するものである。(こども課長)

教育

問 不登校児童生徒支援事業の84万円前年度から増額となった理由は。

答 フリースクールへの補助金を児童生徒1人当たり5千円から7千円に増額をしたため。(教育課長)

問 中学校の部活動コーチ謝金があるが、どのような事とされているのか。

答 部活動改革として、部活動指導員や、部活動コーチを設置している。柔道・弓道・バスケットボール・ソフトテニス・卓球等を指導されている。(教育課長)

文化財保護

問 航空レーザー測量委託料の966万円の区割は。

答 砥上岳の古墳の現状を把握するためレーザーによる調査を行う。(教育課長)

農業

問 仙道古墳漏水対策調査委託料477万円の区割は。

答 令和5年度の大雨による災害復旧を行うため漏水対策の調査を行う。(教育課長)

問 有害鳥獣捕獲報償金500万円は町単独の予算で行うのか。

答 イノシシ・シカの成獣に対して7千円、幼獣に5千円、アナグマ・アライグマに5千円を出す予定。(農林商工課長)

問 区等への農業土木整備補助金1500万円で、現在まで出ている要望に対応できるのか。

答 現時点で11カ所からの要望が残っているが、予算の範囲内で対応できる見込みである。(農林商工課長)

図書館

問 図書館費に440万円の電子書籍使用料をあげているが何冊分か。また利用開始時期は。

答 電子書籍数は1000冊を予定している。令和8年9月には開始したい。スマートフォンやタブレット等で利用ができる。(生涯学習課長)

地域コミュニティ

問 自治公民館等コミュニティ施設整備費補助金267万円の区割は。

答 榎木公民館・朝日西コミュニティセンターの改修工事に補助を行う。(生涯学習課長)

問 広報紙の配布、区長は苦労している。今年度の対策は。

答 業者委託をしている自治体もある。視察や財源確保など調査研究を行う。(総務課長)

ふるさと納税

問 ふるさと応援寄付金の目標額を1億円増額し3億円としているが、増額のため、どのような取組をするのか。

答 委託事業者から当町専属の社員を企画課に配置し、特に、返礼品事業者へのアプローチに力を入れる。(企画課長)

大刀洗平和記念館

問 企画展委託料115万円。どのような企画展を計画しているのか。

答 鉛筆艦船画展や、現在まで紹介することができなかった飛行兵の特集などを計画している。(大刀洗平和記念館長)

問 工事費2160万円の区割は。

答 猛暑対策として記念館の断熱工事などを行う。(大刀洗平和記念館長)

第11回議会報告会を開催しました

各委員会の活動報告を行い、その後2グループに分かれて、参加者の皆さんから意見・要望をいただきました。

夜須地区

2/1
(日)



三輪地区

2/8
(日)



報告会の意見・要望

- 高校の学区制の見直しをして欲しい
- 通学路に防犯カメラが必要ではないか
- 高齢化になり、河川敷・ため池・空き家等の草刈りが厳しい
- 大雨対策をお願いしたい
- 通学路に歩道設置を
- 町は人口が増えているが、山間部は過疎化が進んでいる、対策を
- 町の施設は借りやすく使いやすくするべき
- 新しい世帯が転入してきているが、区や隣組に入らない(コミュニティの希薄化)
- 排水路の問題について

その他にも意見・要望等が出ました。これからも意見・要望を反映させ充実した議会にしていきます。

令和7年 第5回臨時会

区分	審議結果	議案名	議員名														
			平田 英司	原田 邦男	池松 和彦	原口 博文	原田 宏	木村 和彦	石橋 里美	柳 雅明	山本 一洋	奥村 忠義	山本 久矢	河内 直子	寺原 裕明		
条例	可決	筑前町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	令和7年度筑前町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		令和7年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		令和7年度筑前町下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		令和7年度筑前町下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他	可決	下水道の排水協定の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		水道の給水協定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和8年 第1回臨時会

専決承認	令和7年度筑前町一般会計補正予算(第6号)	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予補算正	令和7年度筑前町一般会計補正予算(第7号)	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和8年 第1回定例会

報告	報告のみ	議員名													
		平田 英司	原田 邦男	池松 和彦	原口 博文	原田 宏	木村 和彦	石橋 里美	柳 雅明	山本 一洋	奥村 忠義	山本 久矢	河内 直子	寺原 裕明	
報告	筑前町新型インフルエンザ等対策行動計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福岡市早良区内での事故にかかる損害賠償	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新年度予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 石丸時次郎は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

ありがとう城北幼稚園

68年の長きに渡り、地域のこどもたちの健やかな成長を支えていただいた城北幼稚園(下高場区)が令和8年3月末をもって閉園しました。園の先生からは「長い間愛していただき感謝の気持ちでいっぱいです」と話しておられました。3月31日に閉園式が行われ10名のこどもたちが卒園しました。



春の訪れ「雛飾り」をご紹介します

今回は昔より春の訪れを告げる「雛飾り」をご紹介します。雛飾りは節分(2月3日)で厄を払った後、立春(暦の上で春の始まり)から飾り始めるのが縁起が良いとされています。手嶋光子さん(栗田在住)が昭和48年から娘さんに始まりお孫さんへと毎年ご自宅で雛人形を飾られています。その後、雛飾りだけではなく手作りの「さげもん(柳川市に伝わる風習でつるし飾りのひとつ)」も加わりご近所の方は勿論遠方より来られた方の春のひと時の癒しとなっています。



一般質問

町政のここが聞きたい!



3月議会定例会では、6名の議員が一般質問を行い、町政全般の現状や方針について報告・説明を求めました。

※一般質問に関する記事は質問者自身で作成しています。
発言の全内容(録画配信)は下記のQRコードからアクセスできます。

- ◆ 柳 雅明 議員 …… P10
 - ・不登校問題とは
- ◆ 木村 和彦 議員 …… P11
 - ・安心・安全な町づくり
 - ・こどもたちの健全育成について
- ◆ 平田 英司 議員 …… P12
 - ・筑前クロダマル消費拡大について
 - ・学校給食のオーガニック推進について
 - ・障がい者に優しい町づくりについて
- ◆ 原田 宏 議員 …… P13
 - ・町内「防衛施設」について
 - ・新設保育園の避難計画について
- ◆ 池松 和彦 議員 …… P14
 - ・町の図書館について
 - ・消防団について
- ◆ 河内 直子 議員 …… P15
 - ・学校給食の無償化について
 - ・就学援助の充実について
 - ・住居表示の整備について

令和8年6月定例会日程(予定)

6月5日(金)～6月12日(金)

一般質問

6月9日(火)・10日(水)

※日程は変更になる場合があります

一般質問通告書は、5月29日頃、ホームページで公開する予定です。支所窓口や議会事務局でも配布しています。

各議員の全内容は録画配信で

3月定例会ライブ配信
アクセス数
163件

やなぎ まさ あき
柳 雅明
議員



学校が存在する意義

柳 不登校のこともたちが30万人以上と言われている現在、学校はどう対応しようとしているのか。

教育課長

日本の教育の在り方の本質的な役割では、学習機会と学力の保障、社会的な発達、安全安心な居場所、身体的精神的な健康の保障にある。したがって、すべてのこともたちが安心して楽しく通える魅力のある場所として、さらに個人差に応じた教育を提供できる場としての学校を目指す。

学校で何を教えるのか

柳 不登校を生んでいる現在、学校教育でこれから目指すべき方向をどう分析されているか。

教育課長

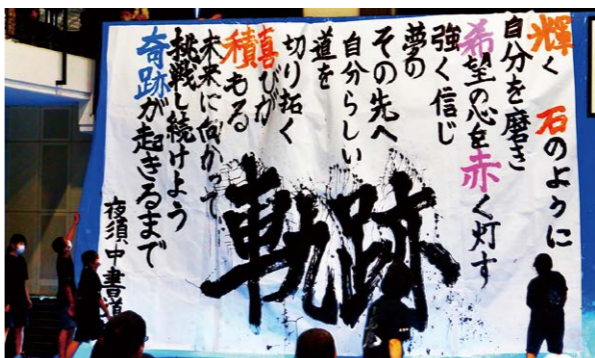
全国的に一定水準を保つように文部科学省が定めている教育課程の基準で、教科書もこれに基づき作成されている。次期学習指導要領の改定の議論がなされており、大幅に増加している不登校事案に対し、多様な児童生徒の意欲を高め、可能性を開花させる教育の実現が喫緊の課題とされている。

不登校はだれにとって問題なのか

柳 社会問題として考えられている不登校を考えた時、将来の育成の在り方をどう考え直すのか。

教育長

教科書の内容を理解すること、入試の必要な知識を身に着けることだけが学校の役割、教員の使命であるならば、ICTなどの動画で十分だと考える。しかし学校という場はそれだけではない。学習する中でほかの友達の考えで学び、意見交換をすることで学びが深まる。学校行事では、できないことを体験することや協力して事柄を成し遂げる喜びを味わい、他とのあつれきを体験することで、人の傷みがわかる人間に育つなど、学校は大切な学びの場と考えている。こどもの心の



夜須中学校 書道部のみなさん(2023年の文化祭)

動きを見逃さず心に寄り添える教員であることが求められる。こどもたちは大人の想像を超える力を持っている。不登校・学力の向上課題を乗り越え、自分の人生のかじ取りできる力を養い「チーム筑前」で前へ進んでいく。

き むら かず ひこ
木村 和彦
議員



災害状況確認にドローンを

災害時ドローン活用は有効である

災害時の現地確認等にドローン活用を

木村 災害現場に近づかず状況確認ができ、二次災害を防ぐことも可能だが。

建設課長

空から迅速に状況を把握できるうえ、危険な場所における人的リスクを軽減できる。

木村 RTK基地局に登録している機数は。

農林商工課長

基地局に登録している農家・法人や集落営農組織は合計25経営体があるが、その内、ドローンを所有するのは11経営体であり、今後も増える見込みである。

木村

農家等ライセンス保有者と協定を結ぶ考えは。

環境防災課長

操作スキルに長けている方々に協力して頂くことは有益であるが、条件整備等必要なので調査研究する。

防犯カメラ設置について

木村 町が管理している防犯カメラ設置状況は。

環境防災課長

町内の公共施設に対して9の担当課が防犯目的に約100台設置している。

木村 環境防災課の設置に向けての取組みは。

環境防災課長

地元区より設置に対する補助金等の協議や朝倉警察署からの要望もあり、令和8年度予算に設置補助金を計上している。

木村

地域防犯活動助成金を通学路にあたる行政区に取組むよう促す考えは。

環境防災課長

各学校区

小学校遊具の設置について

木村 生徒数に対して校内の遊具は適切であるのか。

教育課長

児童数を基準にして遊具を設置しているわけではないが、今後安全性の確保を最優先に検討していく。

木村 中牟田小学校だけ、すべり台付き遊具がないが、設置についての考えは。

教育課長

設置について学校からの要望や設置場所の適否を安全確保の面から検討する。

ひら た えい じ
平田 英司
議員



筑前クロダマル消費拡大について

平田 様々な健康の効果のあるクロダマルの消費拡大に、クロダマル豆乳の毎日飲料を推進する為、豆乳メーカーの購入補助は出来ないか。

農林商工課長 町内産大豆を使用し豆乳をつくり町民の方が飲料されれば、消費拡大に繋がると考える。

しかし、補助金は公益性が高いものに限定すべきであり、個人の生活利便性や健康増進のための私的財産は補助対象外である。

平田 筑前町の特産物を普及させるため、町内の方が購入される分の補助割引は出来ないか。

農林商工課長 消費拡大、地産地消を進めるべきと考える。継続的なPRと令和7年度から学校給食で使用する町内産の食材購入を支援している。



学校給食のオーガニック推進について

平田 こどもたちの健全育成にアレルギー疾患や発達障害など多くの課題が解決できる可能性があるオーガニック給食の導入検討を。

教育課長 現在、国も学校給食における有機農産物の利用促進、児童への食育の推進を目的として調査研究を行っている、報告を参考に今後研究する。

町長 スマート農業の推進・機械化・大型化・オーガニック農業を進め日本農業の競争力をつけ、モデル的な筑前町に。



障がい者に優しい町づくりについて

平田 当事者目線での公共施設の駐車場・バリアフリートイレの基本設備基準の統一化について。

財政課長 バリアフリー法の建築物移動等円滑化基準が国から示されている。今後新築・大規模改修の際には、基準に準拠し利用者が外出しやすい環境づくりに対応していく。

平田 今後も施設管理等、気配りし誰にでも優しい町づくりに努めて頂きたい。



市町村交付金の増額を

議会と協調して要望

はら だ ひろし
原田 宏
議員



市町村交付金の増額を

原田 「太刀洗通信施設」の存在と交付金は。

総務課長 太刀洗通信所は、昭和29年9月に現在のキリンビール工場のある場所に開設され、昭和39年4月に現在の下高場に移転された防衛省の通信所となっており、税務課調べで町内下高場他に10万9414㎡を所有、全国6ヶ所ある通信所の一つとなっている。

税務課長 平成17年度からと確認している。

原田 交付金の計算方法は。

税務課長 「国有提供施設等所在市町村交付金」(法律施行第一条)にあげられる施設で、「基地交付金」というもので予算総額の7/10に相当する額を案分し、3/10相当額を対象施設の種類、市町村の財政状況等を考慮して配分される。新たな建物や工作物が増えなければ減少していく。

原田 施設全体にたいしての交付金額ではないので、増額要望を行うべきでは。

町長 交付金とは別に特別の補助事業がある。道路を作る場合、施設があるから防衛省が支援する補助

事業が適用され配慮はなされていない。議員立法でできた補助制度であり議会と共に意見等を互いに出し、要望していく。

新設保育園の避難計画は

原田 下高場に新設予定の保育園の都市計画、特別注視区域の位置づけは。

都市計画課長 本町は、市街化区域と市街化調整区域の区分を設けていない都市計画区域で、当該地は用途地域の指定がない地域。また、当該地は、重要土地等調査法に基づく特別注視区域内にあるため、土地や建物の売買などを行う際は、事前に内閣府への届出が必要である。

こども課長 特別注視区域に含まれているが、賃貸借契約であり、事前届出の対象とはならず、法的な手続き上の問題は生じていない。

原田 閉園される幼稚園があり、新設保育園に期待する。有事に備えての避難マニュアルの作成は。

こども課長 保育園は地震・火災・風水害等多様な危機を想定した安全計画を整備し、訓練を重ねている。有事の避難計画は県内自治体に確認した所、未作成。今後もこどもの安全確保に取り組んでいく。

いけまつ かず ひこ
池松 和彦
議員



図書館の利用方法は

交流の場所として研究する

町の図書館について

池松 図書館がさらに魅力的になれば地域の活性化や、活字離れの解消にも繋がる。町民のニーズに対応しているか。

生涯学習課長 令和6年2月にアンケートを実施し、「満足」「やや満足」が72.7%であり、ニーズに込んでいると判断している。工夫をしながら、より満足できる図書館を目指していく。

池松 視察で基山町図書館や合志市マンガミュージアムに行った。学校や子ども会等での図書館遠足、シール交換会、文化協会作品の常設展示、近辺に遊具やテーブル、イス等設置しては。

生涯学習課長 令和7年度はリラックスして本が読めるよう、蓋つきの飲み物を飲めるようにした。令和8年度は新規事業として電子図書館を導入する。ボードゲーム等のイベントを充実させ交流の場としての在り方を研究していく。



8年連続貸出冊数日本一
基山町図書館内のキャマラウンジ

消防団について

池松 若手の集団である消防団には多面的な意義があり、高齢社会の今、各行政区の中に団員がいれば安心にも繋がる。人数に不足はないか。

環境防災課長 令和7年度は定数290名に対して222名で定員割れしている。町内51区のうち8区が団員不在の状況。

池松 議会報告会でもコミュニティの話があり、今後、行政区を維持していくうえでも団員の確保は大切。現在の待遇は。

環境防災課長 一般団員は年額3万6500円。火災の出動では4時間未満は4000円、超えると8000円、訓練には2000円を個人口座に直接振り込みしている。待遇改善については今のところ所管課への話はない。

池松 今後は目に見えない報酬も大切。消防団に入る事で社会人として得られるメリットも大きい。各行政区の中でも団員の存在を大切にしてもらいたいようにしてもらいたい。

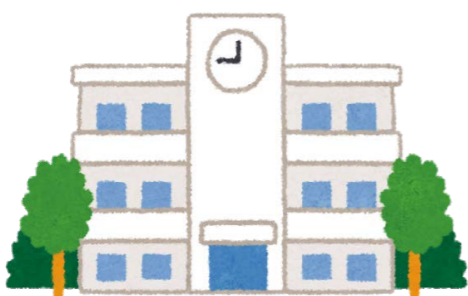
無償化実施は可能

河内 以前の答弁では、無償化には、毎年1億2千万円かかるので難しいということだったが、国の3分の2の補助が見込めるため、実施は可能ではないか。

教育長 物価高騰により、中学校では、約6千6百万円の予算が必要。今後、継続して可能だと確認がななく、財政を圧迫することになる。国の動向を注視し、要望していく。

河内 町では、毎年決算の折に、1億5千万円ほど財政調整基金に積み立てている。実施は可能ではないか。

町長 そういった方向で努力をしていきたい。



就学援助の充実を

河内 国の基準に沿った支給内容での検討はされたのか。

教育課長 令和8年度からPTA会費を加えて支給する。

河内 クラブ活動費・生徒会費はどうなったのか。

教育課長 検討を行った結果、今回は除外した。

河内 少なくとも国の基準に沿った支給内容にすべきでは。

教育課長 今後も検討をしていきたい。

住居表示の整備を

河内 住居表示の整備は、一朝一夕でできる仕事ではない。以前の町長答弁では、三輪それりの例も出し、今後、新たな団地等ができた場合は整理をやっていくのが、現実的な対応であるうと思うということだった。今後ではなく、今の現状で、できるところから、取り組んでいくべきではないか。

総務課長 引き続き研究もを行い、その結果、必要に応じて庁内組織体制も併せて検討していくものと考えている。

かわち なお こ
河内 直子
議員



学校給食の無償化は中学校まで

国の動向を注視し、要望していく





だんうらまゆみ
段浦眞由美さん(前列左)と役員のみなさん



「ぴーすふるカフェ」は令和3年に段浦眞由美さん(朝園在住)が、いきいきサロン(朝園区)参加者を中心に近隣の高田、依井の人達へ呼びかけ、介護予防や認知症予防について学ぶことができ、地域の人誰でも集える憩いの場として、町の認知症カフェの一環として立ち上げました。「朝園公民館」で月1回(原則第1木曜日9:30~12:00)、ストレッチ・手軽なダンス・外部講座(認知症予防)等を開催し、地域で活動しています。

段浦さん(代表)を中心に高野美恵子副代表(看護師)、川波幸子さん(ダンス担当)の他6名のお世話人が協力、毎回25名程度の参加者があり、地域の繋がりを広め楽しく過ごしています。

筑前町議会へようこそ

令和8年2月16日(月)に四三嶋じょん山会(金子会長)のみなさんが議場見学に来られました。議会に関する説明や資料等をお渡しし、意見交換を行いました。



編集後記

3月定例会会期中の3月11日、2万2千人以上の犠牲者が出た東日本大震災から15年となりました。東電福島第一原発事故で約2万3千人の人が避難、帰還困難区域は今も残っています。一日も早い復興・創生を願うばかりです。

筑前町では、昨年12月に新米配付に併せて防災リュックを配付。中に入れるものは、避難所で必要な保存食や各家族の大切なもの(ご先祖様のご位牌、大切な写真など)を、家族で話し合い決めて下さいとのこと。

さて、我が家の大切なものは？

(原口 博文)

発行責任者

議長 石丸時次郎

議会広報特別委員会

委員長 池松和彦

副委員長 原田邦男

委員 原田英司

委員 平田博文

委員 原口博文

委員 石橋里美

